



IX Knowledge Inc.

2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算説明会

2024年11月26日

アイエクス・ナレッジ株式会社

東証スタンダード市場(9753)



目次

当社を取り巻く環境と業績概要

2025年3月期 中間期 業績

今後の取組み

1. 当社を取り巻く環境と業績概要

当社を取り巻く環境と業績概要

2025年3月期 中間期 業績

今後の取組み

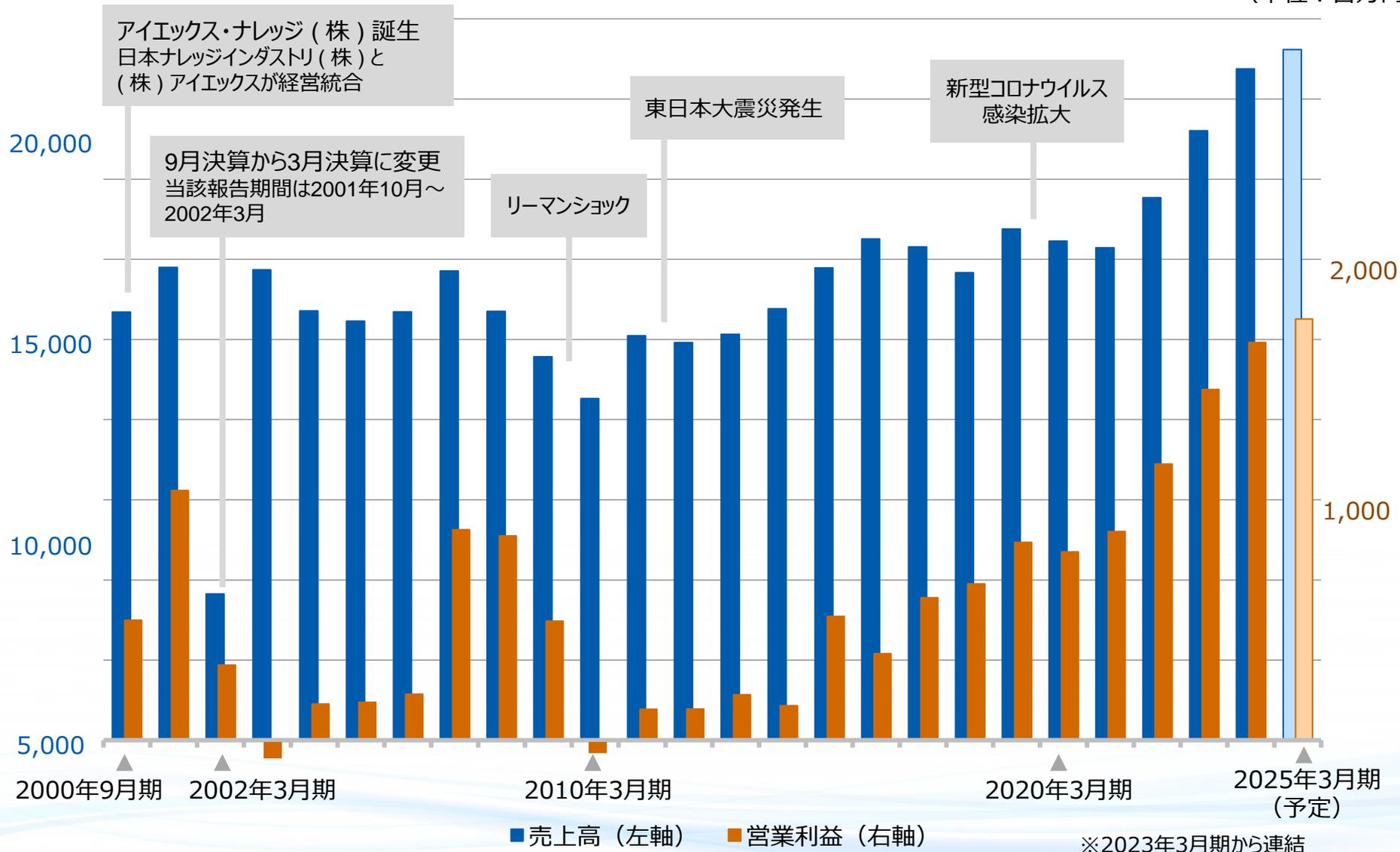
トピックス

2025年3月期 中間期

4月	<ul style="list-style-type: none">・組織再編 →事業・営業の各部門の組織変更・グループパーパスを制定 「社会とITの未来をともにつなぐ（Connecting people one world）」・新入社員89名入社・大手ベンダー様1社からパートナー認定
5月	<ul style="list-style-type: none">・「マルチステークホルダー方針」を策定・大手ベンダー様1社からパートナー認定・情報システム会社様1社から表彰
6月	<ul style="list-style-type: none">・東京ベイお台場クリーンアップ大作戦参加
7月	<ul style="list-style-type: none">・ロボット＆プログラム体験教室開催（世田谷区立芦花小学校）
8月	<ul style="list-style-type: none">・取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分・ロボット＆プログラム体験教室開催（大田区立中萩中小学校）
9月	<ul style="list-style-type: none">・東京ベイお台場クリーンアップ大作戦参加
10月	<ul style="list-style-type: none">・アイエックス・ナレッジ誕生25周年

(参考) 過去25年間の業績推移

(単位：百万円)



2025年3月期 中間期 業績概要 (1)

【売上高】 11,114百万円 (前年同期比1.5%増)

システム開発案件が減少するも、システム運用、基盤・環境構築案件の受注拡大により増収

● 売上への影響要因

- 開発サービスの中のシステム開発売上減少 (↓)
 - ✓ 総合物流企業や通信事業者向け案件で減少
- システム運用、基盤・環境構築売上増加 (↑)
 - ✓ 社会公共分野の基盤・環境構築案件が増加

2025年3月期 中間期 業績概要 (2)

【営業利益】935百万円（前年同期比7.2%増）

不採算案件による損失の計上があるも、売上高の増加に加え、継続的な販管費の抑制により増益

● 営業利益への影響要因

- ✓ 不採算案件の発生による見込み損失計上
- ✓ 技術者育成による単価向上
- ✓ 定期的なモニタリングおよび戦略的な投資による販管費の抑制

2. 2025年3月期 中間期 業績

当社を取り巻く環境と業績概要

2025年3月期 中間期 業績

今後の取組み

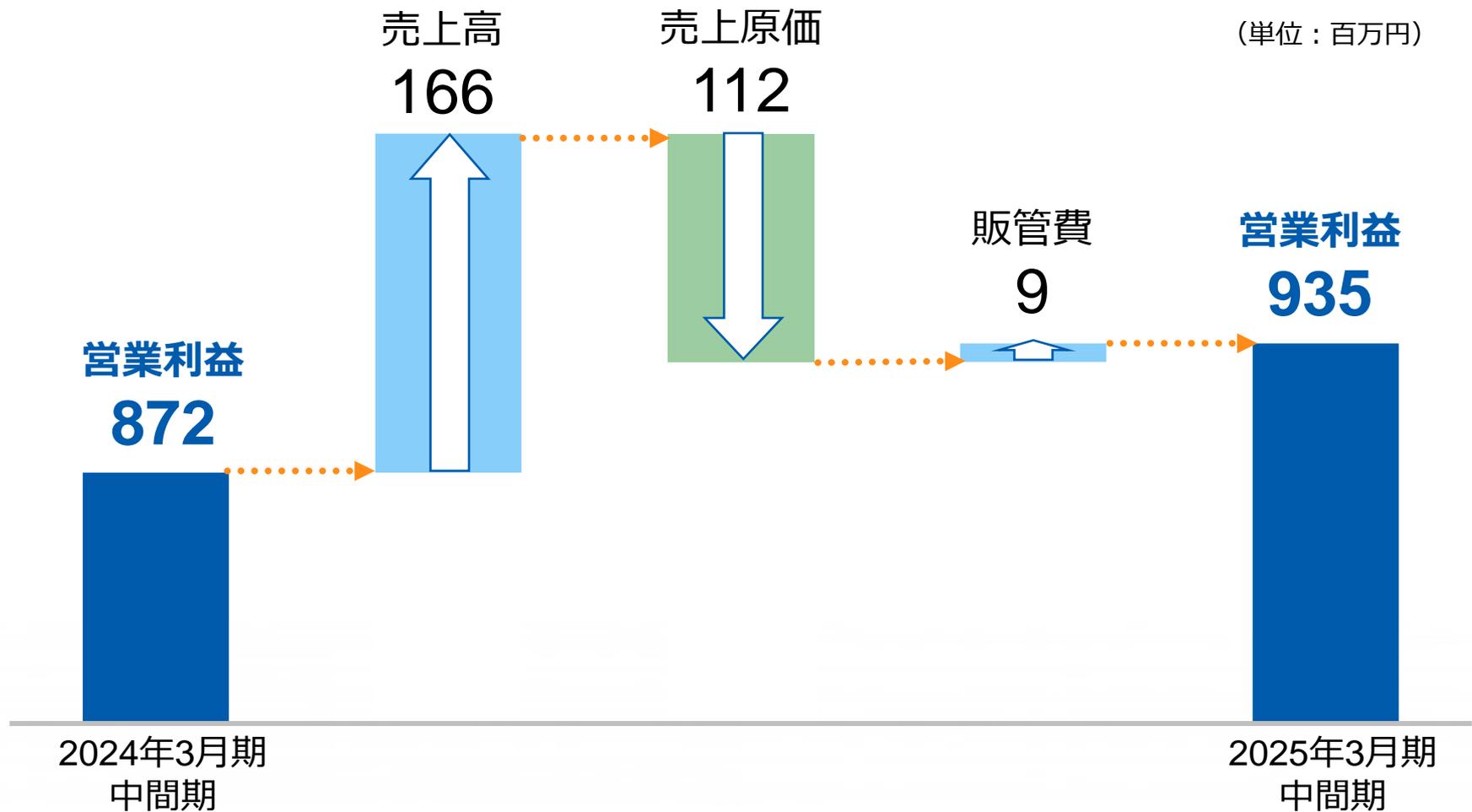
2025年3月期 中間期 経営成績

(単位：百万円)

	2025/3月期 中間期	2024/3月期 中間期	増減額	増減率
売上高	11,114	10,948	166	1.5%
売上原価	8,824	8,712	112	1.3%
売上総利益	2,290	2,236	54	2.4%
売上総利益率	20.6%	20.4%	—	—
販管費	1,354	1,363	▲9	▲0.7%
営業利益	935	872	63	7.2%
経常利益	980	918	62	6.8%
親会社株主に帰属 する中間純利益	667	615	52	8.5%

※2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、比較情報における前連結会計年度の各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

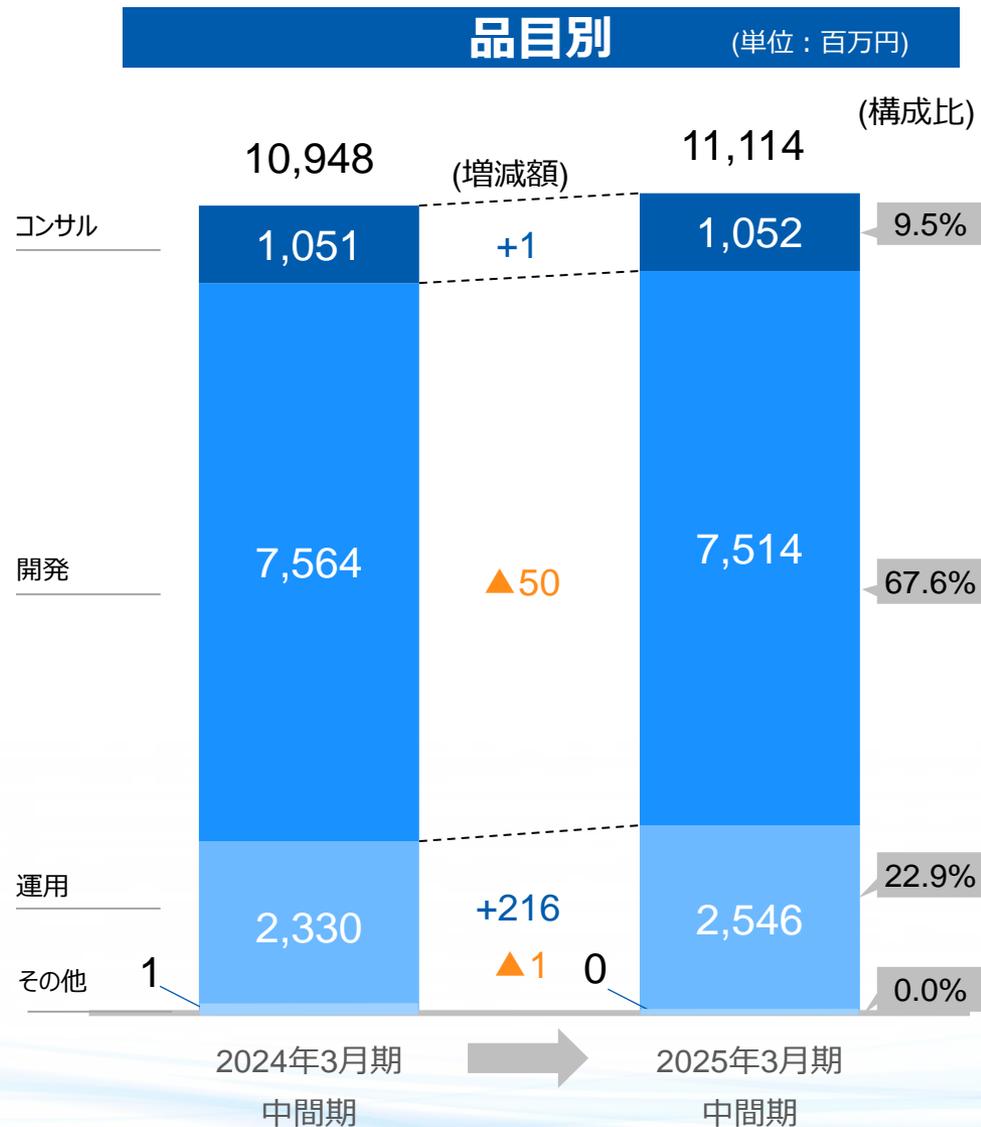
営業利益の変動要因



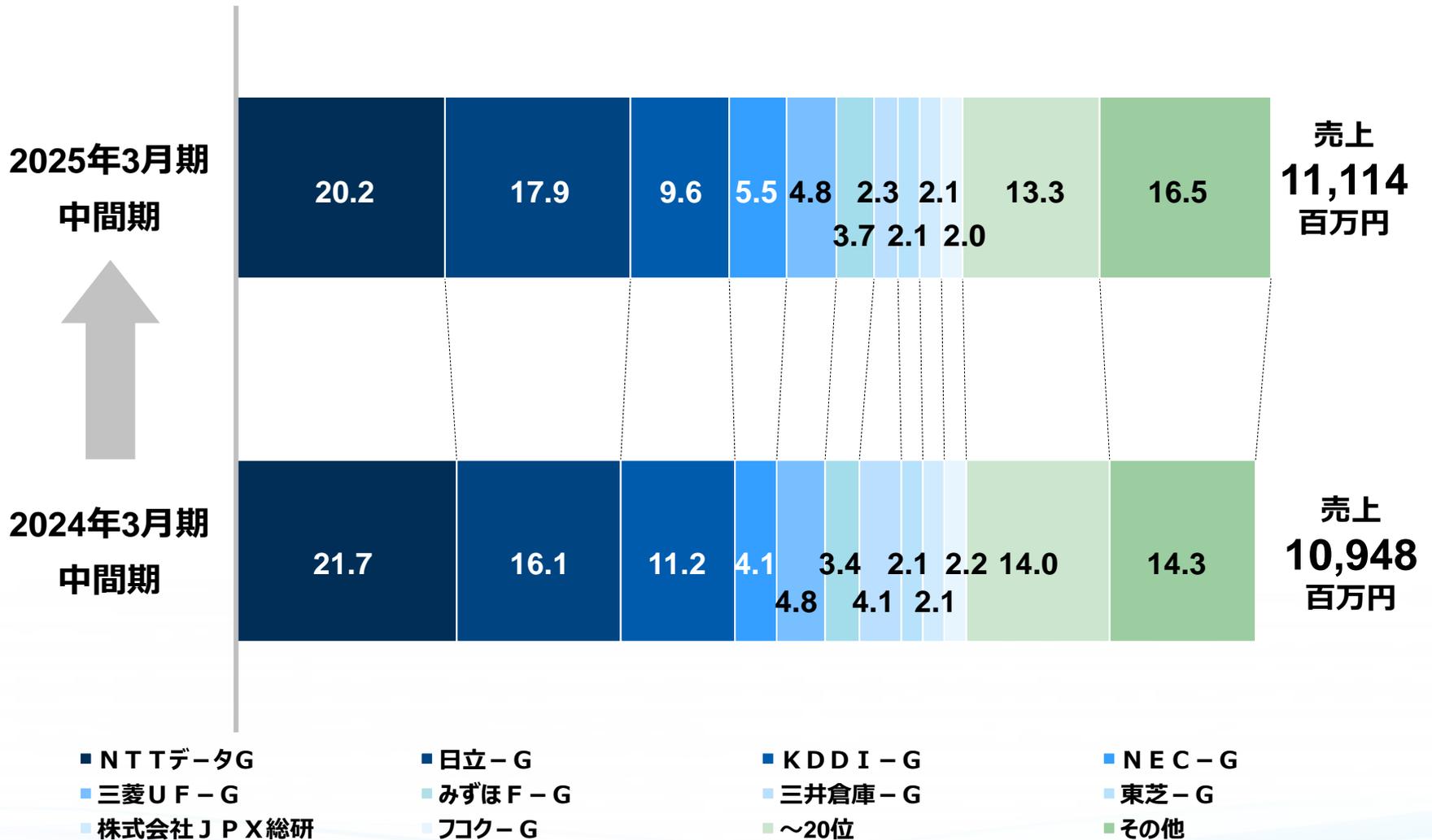
主な変動要因

- 不採算案件の発生による見込み損失計上
- 技術者育成による単価向上、適正な原価管理による原価率低減
- 定期的なモニタリングおよび戦略的な投資による販管費抑制

品目別売上構成



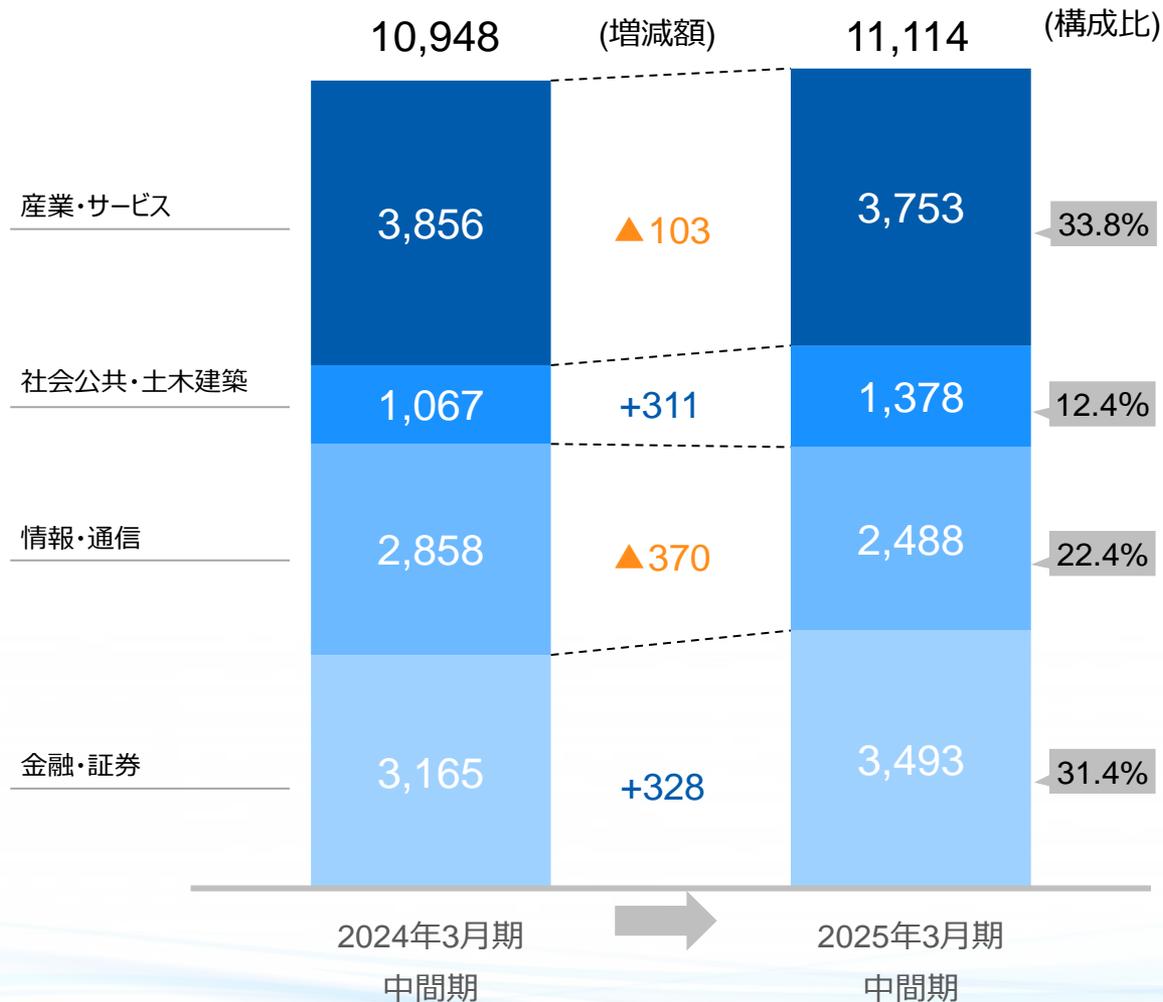
契約先顧客グループ別売上構成



※グラフ中の数値は、売上全体に占める割合(%)を表しています

エンドユーザー業種別売上構成

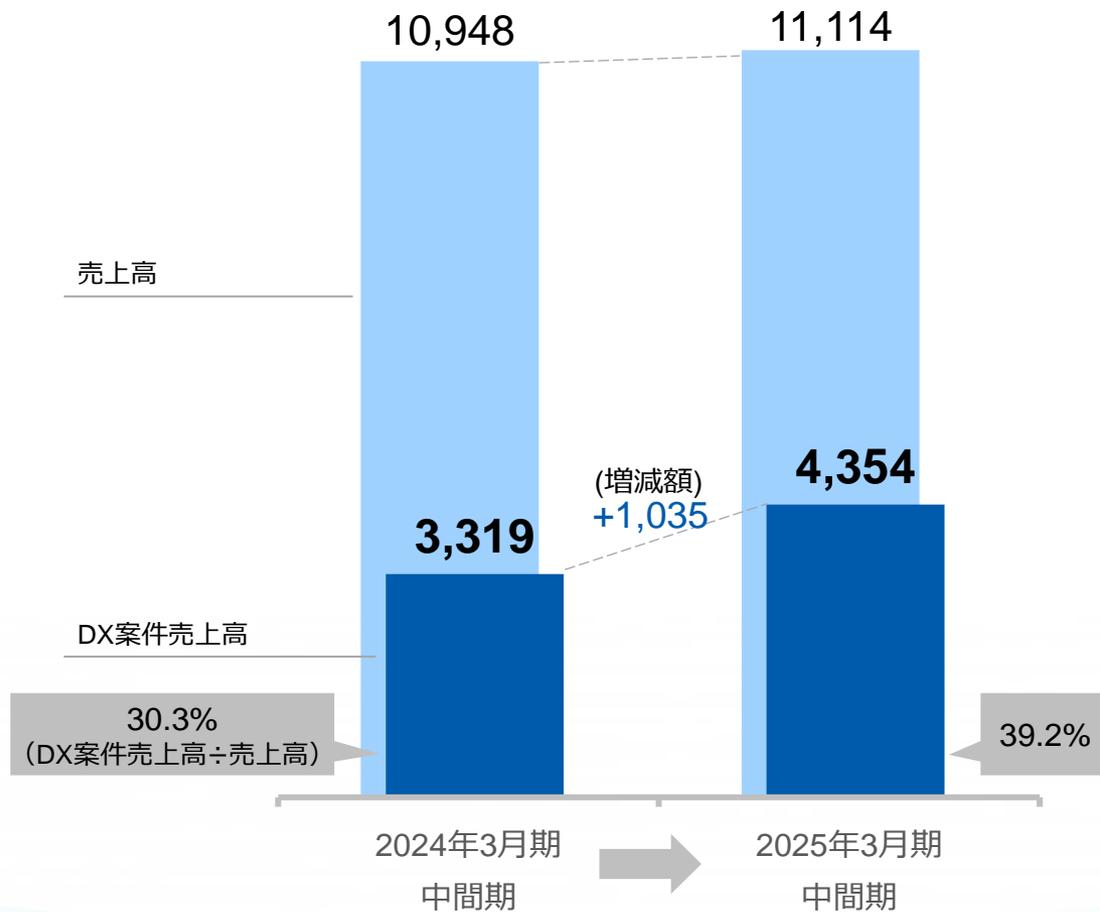
エンドユーザー業種別 (単位: 百万円)



DX案件売上高

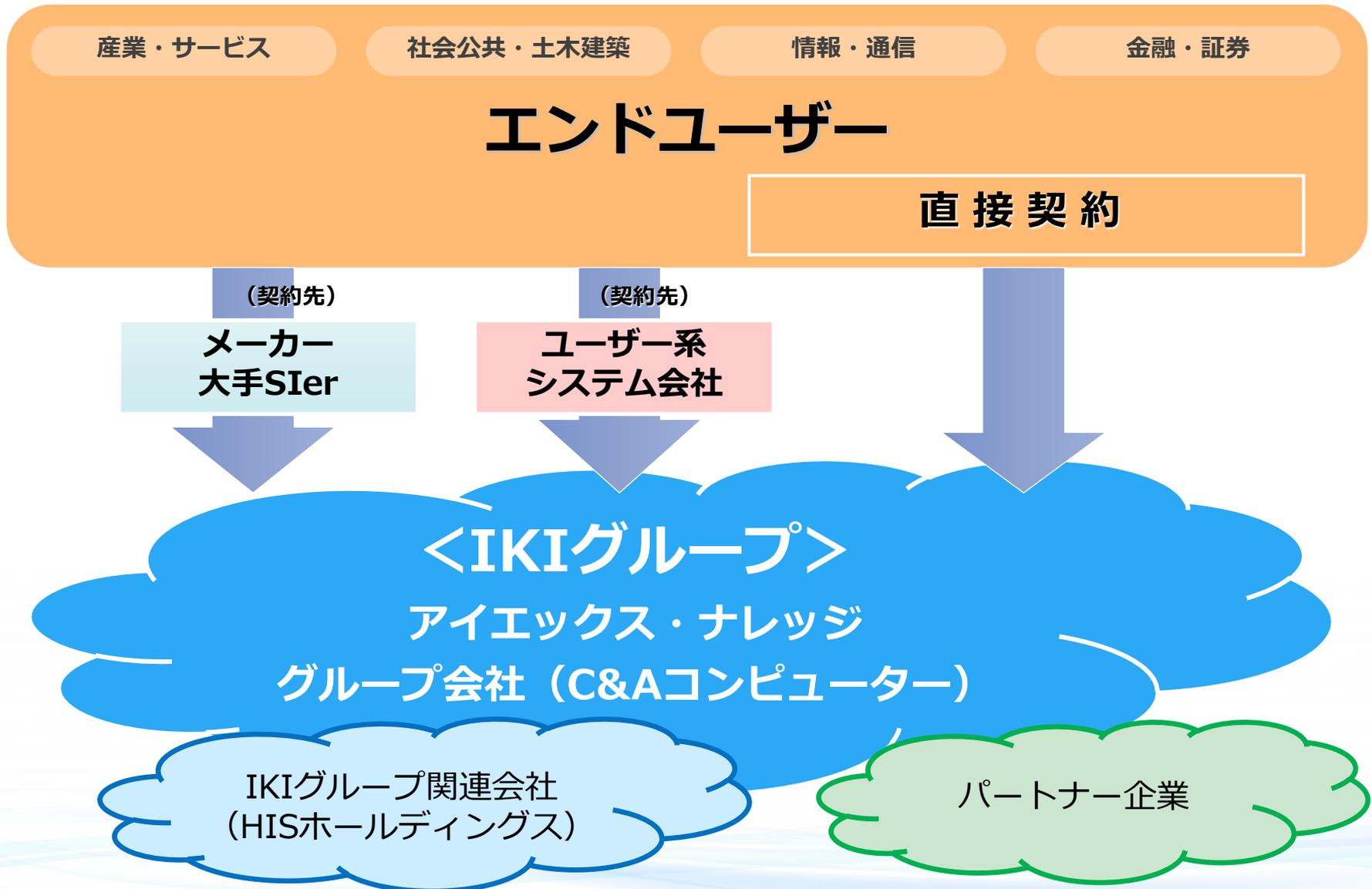
売上高におけるDX案件売上高

(単位：百万円)



※DX案件は、アジャイル開発等のデジタル化を牽引する要素技術、クラウド構築等のDX化のベーシック開発、AIやデータ分析等のDX化のハンドリング開発の3つの切り口で抽出しております。

(参考) 当社グループのビジネス構造

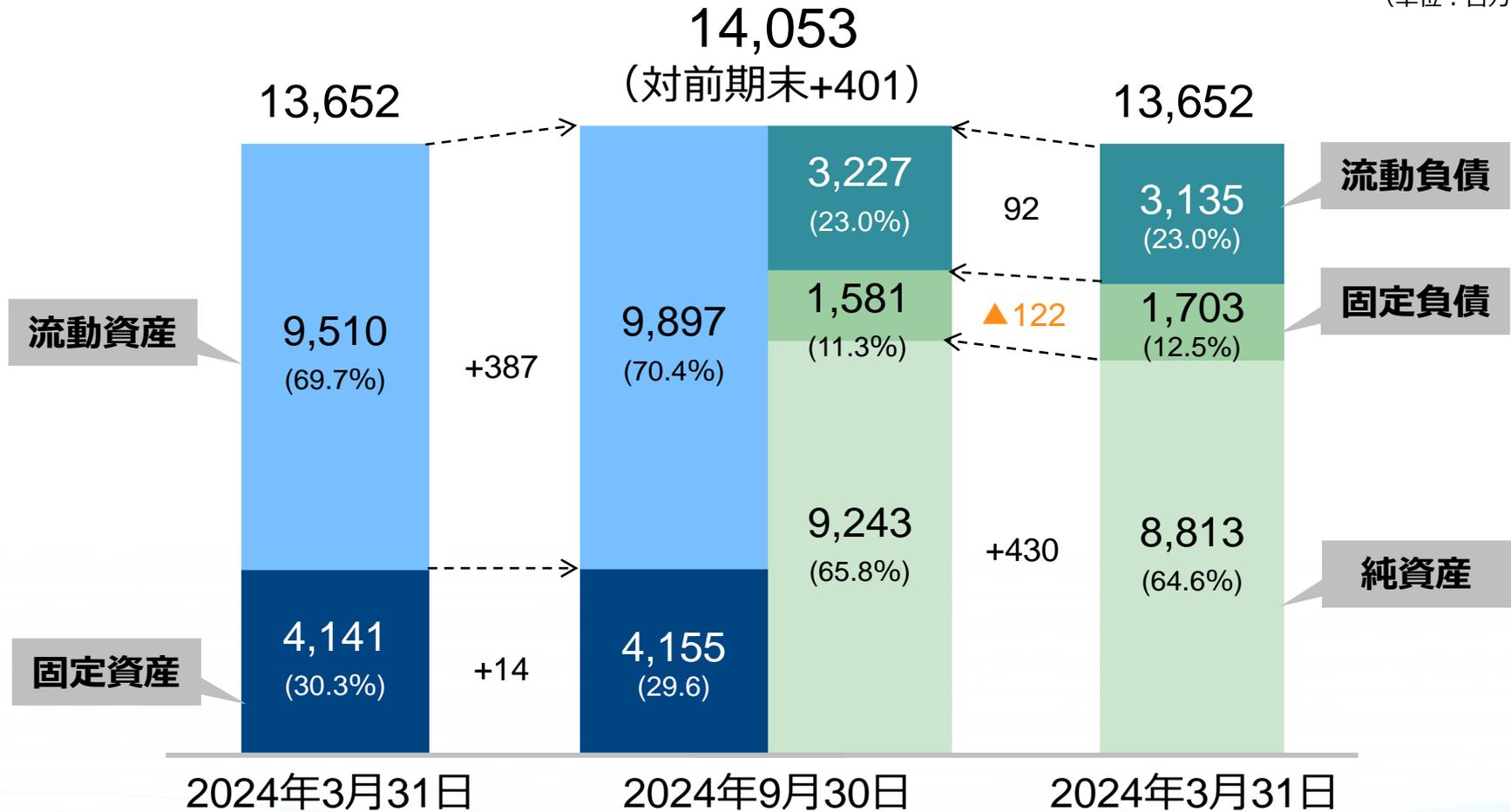


貸借対照表

資産の部

負債・純資産の部

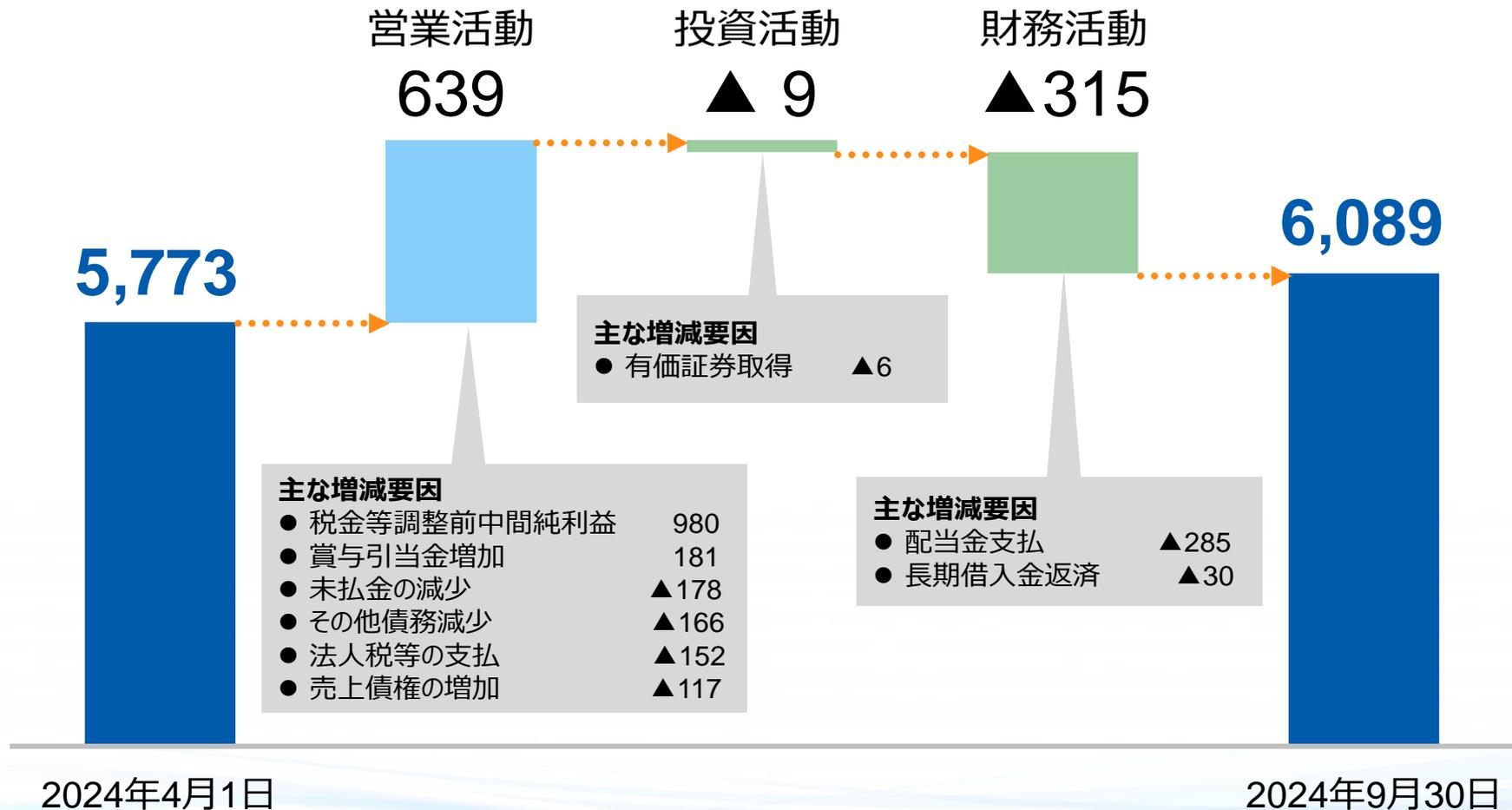
(単位：百万円)



キャッシュ・フロー

2024年4月1日～2024年9月30日

(単位：百万円)



3. 今後の取組み

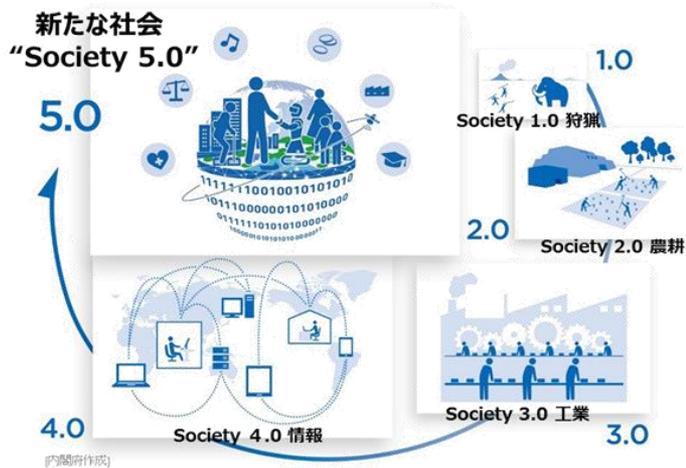
当社を取り巻く環境と業績概要

2025年3月期 中間期 業績

今後の取組み

市場環境

情報社会（4.0）からSociety5.0の社会へ



出典：内閣府ホームページ
(https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/index.html)

ITの浸透、AI・IoT、ロボティクス等
の新技术を活用したDXの進展

コロナ禍がもたらした社会変化



出典：photoAC

新しい生活様式、ビジネススタイル、
新しい価値観の定着

従来型IT投資からDX分野へ → DXの加速

当社グループの取り組み ～グループパーパス～

社会とITの未来をともにつなぐ

“Connecting people one world”

～パーパスに込めた思い～

IKIグループは、共創によりITと社会を繋ぎ、豊かな未来を創造します

～バリュー～

「技術力」

「顧客満足」

「持続的社會」

「健康経営」

お客様の要求にこたえる技術力を備え、社会に貢献する
お客様の期待を超える喜びを提供する
社会的課題を自分事として持続可能な社会に貢献する
誰もがイキイキと成長、活躍できる環境を築く



グループ一丸となった継続的な成長

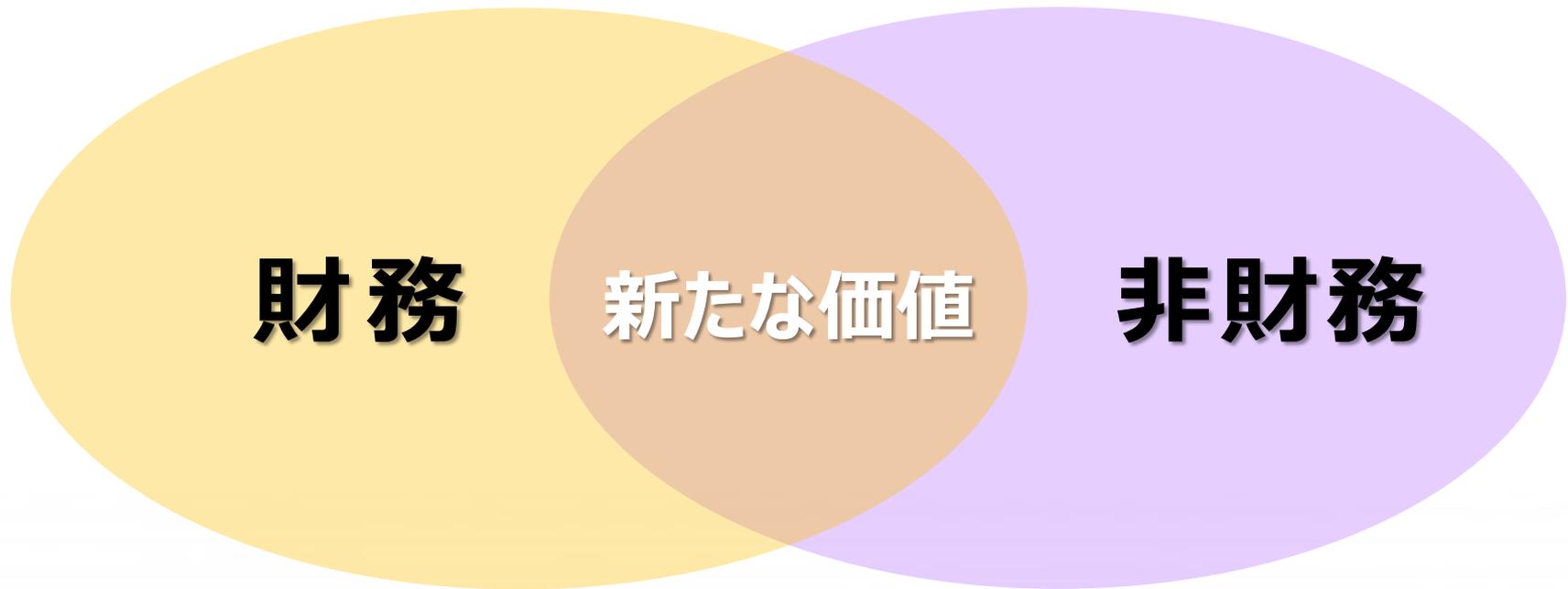
当社グループの取り組み ～中期経営計画～

【中期経営方針】

- ① 中核事業の拡大
- ② 次期成長事業の創出
- ③ 事業基盤の強化

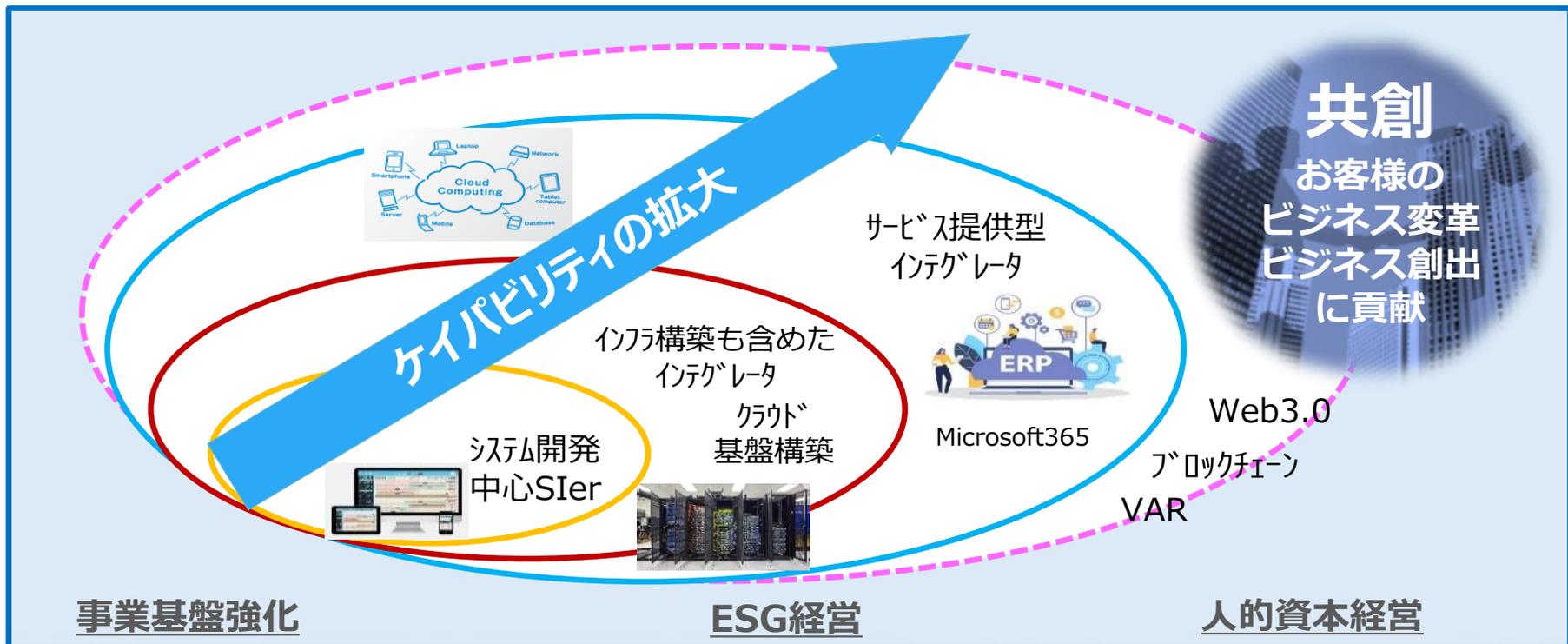
中期経営計画で目指すもの <財務・非財務の統合経営>

財務と非財務の統合経営



企業価値向上(サステナブル経営)

中期経営計画で目指すもの <ケイパビリティの拡大>



<p>プロフェッショナル人財育成</p>	<p>「基盤構築」売上の拡大</p>	<p>Cloud開発技術者育成</p>
<p>M&A検討</p>	<p>AWS構築技術者育成</p>	<p>Microsoftビジネスの検討</p>
<p>財務基盤強化</p>	<p>Azure構築案件</p>	<p>ERPビジネスの検討</p>
<p>事業基盤強化 (ESG / 人的資本)</p>		

出典：イラストAC

中期経営計画で目指すもの <IKIグループのケイパビリティ>

IKIグループのケイパビリティ

お客様

共創 & DX

<IKIグループ>

アイエックス・ナレッジ
グループ会社（C&Aコンピューター）

IKIグループ関連会社
（HISホールディングス）

パートナー企業

中期経営計画で目指すもの <ESG・人的資本>

【グループパーパス】社会とITの未来をともにつなぐ

【企業理念】情報サービスを通じ人と社会の豊かさに貢献する

行動指針 + “IKIのあたりまえ”

中期経営計画

ESG 基本方針

グローバル基準での環境対策

多様性を重視した社会への貢献

ガバナンスを重視した経営

人的資本 人財戦略方針

プロフェッショナル人財育成・リスクリング

ダイバーシティ&インクルージョン推進

エンゲージメント&職場環境向上

今後の取組み <中期経営計画への対応>

No	取組みポイント	主な取組み内容
1	営業体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム活動、提案型営業による攻めの営業体制構築 ・戦略的営業活動の実施（クロスセル強化、営業KPIの計画化） ・顧客ファースト意識醸成 ・IKIグループとしての営業連携
2	開発体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトモニタリング、原価管理徹底 ・開発要員の戦略的な適正稼働率維持 ・顧客ニーズの現場収集、DX化案件への技術力強化
3	案件対応力強化	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーとの案件対応力強化 ・子会社との案件情報、リソース連携 ・新技術に対応した人財育成
4	DX化対応	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウド構築とクラウド開発への対応 ・クラウドベースサービスへの対応 ・DX案件獲得と人材育成によるDX関連ビジネス拡大 ・次期成長へのビジネスイノベーション、共創によるビジネス検討
5	事業基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> ・PM育成、プロフェッショナル人財育成 ・新卒採用と継続的な中途採用による技術者確保 ・適正なスキルの習得に向けたリスキリング ・デジタル化投資、DX基盤の整備 ・成長のスピードアップとケーパビリティ拡大（事業提携・M&A）

2025年3月期 業績予想

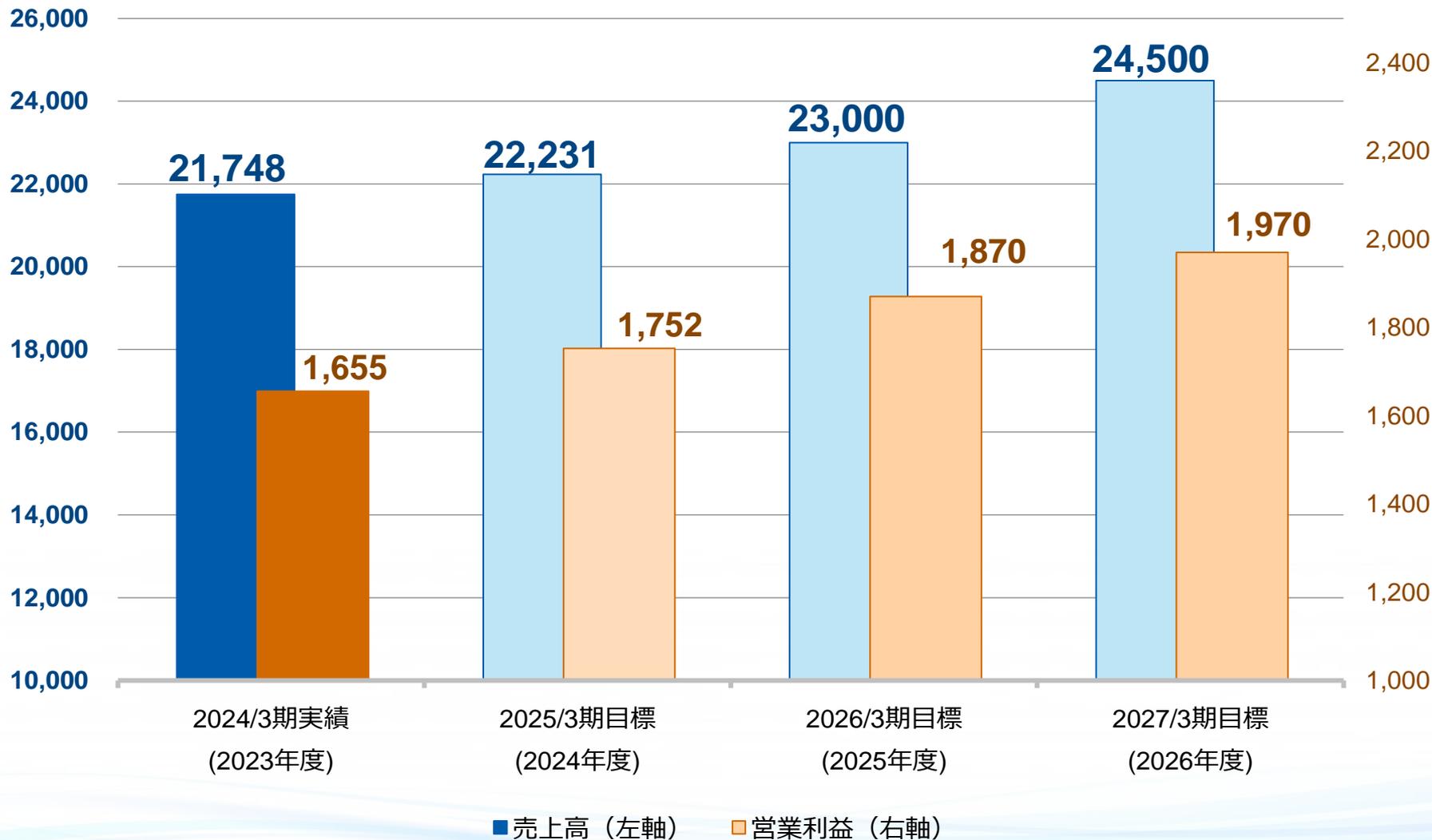
(単位：百万円)

	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績	増減率
売上高	22,231	21,748	2.2%
売上原価	17,562	17,387	1.0%
売上総利益	4,669	4,361	7.1%
売上総利益率	21.0%	20.1%	—
販管費	2,916	2,706	7.8%
営業利益	1,752	1,655	5.9%
経常利益	1,817	1,739	4.5%
当期純利益	1,216	1,275	▲4.6%
配当金	40円	30円	—

※業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。

中期業績目標

(単位：百万円)



※業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。



IX Knowledge Inc.

「社会とITの未来をともにつなぐ」

“Connecting people one world”

当資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合がございますこと、予めご承知いただきますようお願い申し上げます。

お問合せ先
経営企画本部 経営管理部
電話 03-6400-7010
E-mail ir@ikic.co.jp
URL <https://www.ikic.co.jp>